

時代とともに変化する社会環境とニーズの多様化に対応し、常に新たな価値を生み出してきました。

ノリタケグループは創立以来、独自の技術を様々なに応用・発展させ、現在は4つの分野で事業を展開しています。これからも私たちは、時代とともに変化する新たなニーズに応え、人々のより豊かな暮らしや社会に資する新たな価値を創造してまいります。

	1900	1930	1950	1970	1990	2000																		
社会の出来事	<ul style="list-style-type: none"> ●1904 日露戦争 ●1914～1918 第一次世界大戦 ●1920 戦後恐慌 	<ul style="list-style-type: none"> ●1929～1933 世界恐慌 ●1931 満州事変(日中戦争始まる) ●1939～1945 第二次世界大戦 	<ul style="list-style-type: none"> ●1950 朝鮮戦争 ●1951 サンフランシスコ平和条約 ●1955～1973 高度経済成長 	<ul style="list-style-type: none"> ●1971 ニクソン・ショック ●1973 第一次石油危機 ●1985 プラザ合意 	<ul style="list-style-type: none"> ●1986～1991 バブル景気 ●1991 ソビエト連邦の解体 ●1991～2002 失われた10年(平成不況) 	<ul style="list-style-type: none"> ●2001 アメリカ同時多発テロ ●2008 リーマン・ショック ●2011 東日本大震災 ●2020～2023 新型コロナウイルス感染症の世界的流行 																		
ノリタケの歩み	 <p>1904年 日本陶器合名会社創立</p>	 <p>1933～1939年 建物および設備の近代化</p>	 <p>1947年 米国に販社設立</p>	 <p>1957年 社是の制定</p>	 <p>1972年 スリランカに食器工場設立</p>	 <p>2001年 ノリタケの森を開設</p>	 <p>2004年 創立100周年 (写真は周年記念品 四季彩舞曲)</p>	 <p>2012年 タイで超砥粒研削工具工場操業開始</p>	 <p>2013年 中国蘇州で砥石工場操業開始</p>															
ノリタケの製品・技術	<p>1919 水金の国産化成功</p> 	<p>1919 焼石膏の製造開始</p> 	<p>1926 磁器製造用転写紙の国産化成功</p> 	<p>1939 工業用研削砥石の本格的製造開始</p> 	<p>1959 超重研削用「ZZZ砥石」開発</p> 	<p>1964 研磨布紙の技術導入</p> 	<p>1967 厚膜回路の印刷技術開発</p> 	<p>1970 不水溶性濾過装置「A-0フィルター」を発売</p> 	<p>1973 スタティックミキサー(静止型混合器)の技術導入</p> 	<p>1974 セラミックコアの技術導入</p> 	<p>1974 業務用強化磁器「プリマデュラ」の開発</p> 	<p>1975 ローラーハースキルン(RHK)を発売</p> 	<p>1977 世界初のビトリファイドCBNホイール開発</p> 	<p>1984 積層セラミックコンデンサ用電極ペーストを発売</p> 	<p>1988 シンカットマスター(超硬丸鋸切断機)の開発</p> 	<p>1990 セラミック砥粒砥石「CX砥石」開発</p> 	<p>1998 PDP用大型パネル焼成炉を発売</p> 	<p>2022 複層歯車研削砥石の開発</p> 	<p>2021 水素燃焼式焼成炉の開発</p> 	<p>1914 日本初のディナーセット完成</p> 	<p>1932 日本初のボーンチャイナ開発</p> 	<p>1955 加熱式自動ロク成形機の開発</p> 	<p>1965 耐熱強化磁器「プログレッションチャイナ」の開発</p> 	<p>2012 新磁器素材「プレミアムホワイト」の開発</p> 
	<p>工業機材事業</p> <p>ものづくりに必要不可欠な材料を「削る・磨く・切る」という工程を世界トップクラスの技術により支える、国内最大の研削・研磨工具の総合メーカーです。グループには汎用砥石、研磨布紙を扱う日本レヂボンも属しており、幅広い製品ラインナップで自動車・鉄鋼・ベアリング・航空機・造船・医療・半導体など様々な産業の発展に貢献しています。</p>		<p>セラミック・マテリアル事業</p> <p>原材料の粉碎、混合、成形、印刷といった技術が、幅広い分野で活躍する優れた材料や部品などを生み出しています。それらが積層セラミックコンデンサなどの電子部品をはじめ、自動車や医療機器、航空機など、様々な産業を支えています。</p>		<p>エンジニアリング事業</p> <p>加熱、混合、濾過、切断の技術を核としたエンジニアリング装置を、自動車、電子部品、化学、医薬、食品などの様々な産業向けに提案し、ものづくりの現場の効率化、省エネに貢献しています。お客様のご要望に合わせた乾燥炉や焼成炉、攪拌装置、濾過装置、超硬丸鋸切断機、ロードカッターなどの開発、設計を行っています。</p>		<p>食器事業</p> <p>ノリタケの食器は120年近く、世界中で愛されてきました。ご家庭での普段使いやギフトのほか、ホテル、レストラン、機内食などの業務用として、美しく使いやすい食器を取り揃えています。これからも最高の品質と品格を備えた商品を提供することで、皆さまに心豊かな暮らしを提案していきます。</p>																	